

※任意の調査です。みなさんのお力をお貸しく下さい。

先日、民間組織の人口戦略会議により、全国の4割以上（744市町村）の市町村が将来的に消滅する可能性がある」と報道発表がありました。

これらの社会状況や報道等を受けて、令和6年度、町（子育て支援課）では、こどもまんなか社会の実現をめざし、妊娠前から乳幼児期、学童期、思春期、青年期（30代）までをターゲットにする「(仮称)大磯町こども計画」を策定します。

また、この計画の作成にあたっては、こどもはもちろんのこと、子育て当事者の方などの声をしっかり聴きながら、進めていきたいと考えています。

そこで、「町の未来のため」に、みなさんから自由なご意見をいただきたいです。報道などで見聞きした「…な問題がある」、「…こんな支援があったら良い」自身のそれぞれの立場や子育て経験などを通じて「…を不安に思っている」、「やって欲しい支援や取り組み」など、漠然とした箇条書きでも良いので、ぜひ、声を聴かせてください。特に20～30歳代の方の声も聴きたいです。

お手数をお掛けしますが、**6月26日（水）まで**に回答いただけると幸いです。

回答方法は…【FAX（0463-61-3897）またはメール（oisosci@gmail.com）】

大磯町商工会までお願い致します。

あなたの年齢を教えてください。

1) 10～20歳代

2) 30歳代

3) 40歳代

4) 50歳以上

【自由意見】 ※どうしたら人口減少に歯止めをかけられるか、意見や提案をお願いします。

例：異性とどう話をしたら？異性との出会いの場が欲しい、そもそも危機感ない
親の介護や身内に障害のあるこどもがいる、漠然とだが将来の〇〇が不安
こどもを産みやすい環境があるとよい（不妊治療、身近に産科など）
公園の遊具の充実やこどもの預け場所、こどもの活躍の場がもっと増えるとよい
子育ては終了しているが、（孫に）こんな支援があるととてもよかった などなど

***** 以下に記載してください *****

-
-
-
-
-